

第2回

高校生による 岡山の歴史・文化研究フォーラム



「雲海から現る備中松山城」
写真提供：河西久男氏

日時 2015年11月8日(日) 9:00~17:40

場所 さん太ホール(山陽新聞社)

■主催：  岡山北西ロータリークラブ (国際ロータリー第2690地区 第9グループ)

■後援：岡山県 岡山県教育委員会 岡山市教育委員会

山陽新聞社 朝日新聞岡山総局 毎日新聞岡山支局 NHK岡山放送局 KSB瀬戸内海放送
OHK岡山放送 RNC西日本放送 RSK山陽放送 TSCテレビせとうち (順不同)



開催にあたって

岡山北西ロータリークラブ

会長 堀川辰也

昨年12月に第一回「高校生による岡山の歴史・文化研究フォーラム」を実施し、無事成功裡に終えることができましたので、今年度も第二回を開催するよう企画しご案内を申し上げましたところ、18組と昨年を大幅に超えるチームの参加をいただき、誠にありがとうございます。

昨年の第一回目のフォーラムでの各チームの発表をすべて聞かせていただきましたが、高校生とは思えない程その研究内容と発表方法のレベルの高さに驚いたことを今でも覚えています。今年も昨年以上の発表が見られるのではないかと、期待しておりましたところ、予想以上のチーム数の参加をいただきましたので、今年も間違いなくすばらしい発表を聞かせていただけるものと確信いたしました。参加チームの皆様には、日頃の研究・活動の成果を存分に発表していただきたいと思います。

さて、我が岡山北西ロータリークラブは、今年度25周年を迎え、その記念事業として、タイ国のチェンライ特殊養護学校及び少数民族アカ族の子供達への支援事業を行います。また、今までいろいろな奉仕事業を行ってまいりましたが、青少年に対する奉仕活動としては、東北大震災で被災された福島県内の小学生のサッカーチームを岡山へ招いてのサッカー大会や、岡山盲学校元教頭の竹内昌彦先生に講師をお願いしての教育講演会等、数々の事業を実施してまいりました。この「高校生による岡山の歴史・文化研究フォーラム」は、日頃の研究・活動の成果を発表する場が少ないクラブ活動等を行っている高校生の皆様に、少しでもお役に立てばと昨年よりスタートいたしました。たくさんチーム参加していただけるのであれば、我がクラブとしてはこのフォーラムを今後も継続し、高校生の皆様と一緒に実施できればと思っていますので、今後とも皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

最後になりましたが、ご後援をいただきました岡山県・岡山市教育委員会・山陽新聞社等の各メディア、そしてご参加いただいた各高校・中学校の先生方には、本事業開催の趣旨をご理解いただき、ご支援・ご協力を賜りましたことに、厚く御礼申し上げます。

審査員 (敬称略)

定兼	学	岡山県立記録資料館 館長	文学博士
岡部	知史	テレビせとうち	参与
江見	肇	山陽新聞社 編集局	局次長
上林	栄一	岡山後楽館高等学校	校長
岩本	一寿	岡山北西ロータリークラブ	歴史同好会会長

スケジュールのご案内

開 会

開会挨拶

岡山北西ロータリークラブ会長 堀川 辰也

ロータリーについて

ロータリー財団委員長 西山隆三郎

◆ 基調講演 ◆

「見直してみよう“わたくしたちの地元”」

岡山県立記録資料館 館長 文学博士 定兼 学 氏

◆ 歴史研究発表 ◆

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1.岡山の妖怪 | 岡山龍谷高等学校 マーライオン |
| 2.岡山の伝統文化を世界へ | 金光学園高等学校 No.1 岡山ゼミ |
| 3.桃太郎伝説 | 清心女子高等学校 もも組 |
| 4.岡山陸軍歩兵第十連隊「赤柴部隊」 | 関西高等学校 郷土研究部 |
| 5.備前焼の歴史と用途 | 清心女子高等学校 備前 SISTERS |
| 6.瀬戸内海のお底ごみの「見える化」プロジェクト | 山陽女子高等学校 地歴部 |
| 7.神武天皇と西大寺のつながり | 岡山学芸館清秀高等部 地域史探求ゼミ |

昼食休憩 ～40分～ ※20階レストランには、会員がご案内致します。

- | | |
|----------------|---------------------|
| 8.城下町を通して知る津山！ | 岡山県作陽高等学校 スーパー特進コース |
| 9.池田動物園を取り巻く歴史 | 清心女子高等学校 池田ZOO |
| 10.美観地区の魅力再発見 | 岡山龍谷高等学校 美観地区探検隊 |
| 11.木野山神社について | 岡山学芸館高等学校 国際教育センター |
| 12.津田永忠の干拓に迫る | 清心中学校 小坂さんとゆかいな仲間達 |

休憩時間 ～10分～

- | | |
|----------------------|------------------|
| 13.注文の多い料理店(原作:宮沢賢治) | 山陽女子中学校・高等学校 演劇部 |
| 14.地域と歩む高梁高校天文台 | 岡山県立高梁高等学校 天文部 |
| 15.桃太郎伝説の謎に迫る | 岡山龍谷高等学校 チーム英雄 |
| 16.岡山の誇り・伝統工芸備前焼 | 岡山学芸館高等学校 英語科 |
| 17.渋染一揆に学ぶ | 清心女子高等学校 SHIBU研 |
| 18.児島ジーンズの歴史と発展 | 金光学園高等学校 ジーンズゼミ |

審査休憩 ～20分～

- | | | |
|---------|-----------------|-------|
| 審査発表&表彰 | フォーラム実行委員長 | 入江 直人 |
| 講 評 | | 審査員全員 |
| 閉会挨拶 | 岡山北西ロータリークラブ副会長 | 平松 信 |

★参加高校生・指導者・ロータリークラブ会員全員による写真撮影★

○ 基 調 講 演 ○

演 題

「見直してみよう“わたくしたちの地元”」

講演内容の要旨

わたくしたちの地元を見直すには、いろいろな方法、手段、着想があります。まずもって一番重要なのは、資料です。この資料のことを、一言でいえば「アーカイブズ=記録資料」と言います。それは、古文書、公文書、地図、絵図、フィルム、道標、看板、遺跡、音声など様々です。そのアーカイブズを読み解けば、必ず発見があります。

例えば、今住んでいるところが大雨洪水の災害危険度が高い所と指定されているとするなら、なぜそうなっているのか調べてみたいものです。そうかここは元々干潟を埋立てた田圃を宅地にしていたのか、じゃあ、田圃にどうやってしたのか、田圃になってからどんな洪水被害があったのか、その原因は何か、その対策はどうしていたのか、今はどうしているのか、などをアーカイブズから調べてみましょう。

その際注意して欲しいのは、結論を急がないことです。「何故」の連続を心がけて欲しい。というのは、物事、出来事には必ず様々な見方があるからです。人によって違います。地域によって違います。それを含めて、わたくしたちの地元を見直してください。アーカイブズを通じて見直してみると、これまで空気のような存在だった地元の理解がより深まり、これまで以上に大好きになります。

講師紹介



岡山県立記録資料館 館長 文学博士
定兼 学 氏

○経歴

1957年岡山県勝央町生まれ。広島大学文学部卒業。博士(文学)。
高校教諭、岡山県史編纂室、岡山県立記録資料館副館長を経て、
現在岡山県立記録資料館長。

○著書等

共著:『岡山県史』『岡山県の教育史』『倉敷市史』『井原市史』『吉備と山陽道』など
単著:『近世の生活文化史』



岡山龍谷高等学校 普通科特別進学コース マーライオン

テーマ：岡山の妖怪

顧問：安西 崇・野澤 清秀 先生 代表者：小林 梨弦乃

小林 梨弦乃	こばやし なつの	1 年	宮地 真由	みやち まゆ	1 年
高田 紅瑠美	たかた くるみ	1 年	向井 克成	むかい かつなり	1 年
原田 千琴	はらだ ちこと	1 年	森谷 咲希	もりたに さき	1 年
原田 菜那	はらだ なな	1 年	森本 誠也	もりもと せいや	1 年
松崎 瑠	まつざき よう	1 年			

発表にあたって

世はまさに大妖怪ブームである。妖怪を扱った漫画やアニメは数多く存在し、子どもの好きな分野の一つであることは間違いない。きっと私たちの周辺には数多くの妖怪が身をひそめている。

一般的に妖怪は空想の産物だと思われるだろう。たしかに、実在すると心から信じることは難しい。しかし、火の無い所に煙は立たぬというように、妖怪も人々の思想や生活、その地の歴史に基づいているものが多数である。つまり、岡山の妖怪を研究することは岡山に住む人々の生活や歴史を知ることなのである。

そこで私たちはテーマを「岡山の妖怪」とし、研究を進めた。

メッセージ

“Ryukoku Liberal Arts”すなわち“RLA”。これは私たち普通科特別進学コースが受けている授業である。私たちはこの授業を通して、様々な視点で物事を見つめ、考え、人へ発信する力を養っている。

私たちは今回、岡山の歴史・文化研究フォーラムに参加するにあたって、岡山の民俗資料館や図書館、有識者の方々にお話を伺いながら探求活動を進めた。

地元岡山を見つめ直すことで、郷土についての理解が深まり、新たな魅力を見出すことができた。





金光学園高等学校 探究文系ゼミ (No.1岡山ゼミ)

テーマ：岡山の伝統文化を世界へ

顧問：坂口 務 先生 代表者：白井 拓泉

白井 拓泉	うすいたくみ	2年	浅野 光軌	あさの こうき	2年
-------	--------	----	-------	---------	----

発表にあたって

「No.1岡山ゼミ」は、金光学園高等学校文系探究Ⅱの授業の5つあるゼミの1つです。「行ってみたい県No.1岡山を目指して」というテーマで、インバウンド観光について調べています。10人のメンバーが6つの小テーマに分かれて取り組んでいます。今日はその中から「備前焼を世界へ」と「岡山の祭と外国人観光客」の2つの小テーマについて発表します。

2014年の都道府県別外国人延べ宿泊者数において岡山県は32位、2013年より順位が2つ上がりました。とはいえ、岡山県が訪日外国人旅行者にまだまだ知られていないことに変わりはありません。岡山県の伝統文化にどのような魅力があり、その魅力を外国の人たちに知ってもらうにはどのようなことが課題となるのか、自分たちなりに調べ、考えてみました。

メッセージ

インバウンド観光について何の予備知識もないまま、「行ってみたい県NO.1岡山を目指して」というテーマを掲げ、活動をスタートしました。しかし、調べ始めてすぐ、訪日外国人旅行者の大多数が東京・大阪・北海道・京都・千葉などに集中していて、岡山県を訪れる外国人はとても少ないことを知り、驚きました。

そのような中、岡山県庁の観光課やおかやま観光コンベンションの方々、大学の先生方にご助言をいただきながら、活動を進めてきました。調べるうちに、岡山県でもすでにインバウンド拡大や外国人旅行者受け入れのための様々な取り組みや工夫がなされていることがわかりました。また、ただ外国人旅行者が増えればそれでよいのではなく、そのことが

地域の良さを掘り起こし、人々に自分たちの住む地域への誇りが生まれ、やがては持続可能な地域創生につながっていく、そのような視点を持つことが大切なのだということを教わりました。

活動そのものは少しずつしか前に進まず、不十分のところも多いと思いますが、最後までご清聴よろしくお願いします。





清心女子高等学校 もも組

テーマ：桃太郎伝説

顧問：能勢 奈那 先生 代表者：米田 美樹

米田 美樹	よねだ みき	2年	石井 夢華	いしい ゆめか	2年
渡部 七海	わたなべ ななみ	2年	内山 智絢	うちやま ちひろ	2年

発表にあたって

私たちは岡山の歴史と関係性が密である桃太郎を調べる事で岡山の古代の歴史をより深く理解することが出来ると考え、調査することにした。

調査項目としては、「桃太郎とは」「桃太郎のベースとなった歴史的背景」「温羅伝説との関連性」「桃太郎の作中の中で伝えたかったこと」を重点的に調べた。

調査方法は岡山県立図書館やインターネットでの資料調査、フィールドワーク・取材である。調べていくうちに桃太郎とは物語以上の存在であり、岡山の古代の位置付けや、古代から近世の人々の思いも同時に知ることが出来る重要な歴史であると事が分かった。

ご清聴どうぞよろしくお願いいたします。

メッセージ

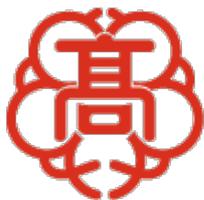
教員より

この度のフォーラム開催に際して参加者を募集したところ、本校では中学生を含めて5グループが参加することとなりました。放課後に中間報告会を開いたり、休日を利用して現地に足を運んだりして準備を進めてきました。

生徒より

私たちは授業でこのフォーラムがあることを知り、参加したいと思いました。桃太郎について調べることは決まっても部活ではなく有志だったので、互いの空いている時間を作るのに苦労しました。慣れない発表なので緊張もしますが、頑張りますのでよろしくお願いいたします。





関西高等学校 郷土研究部

テーマ：岡山陸軍歩兵第十連隊「赤柴部隊」

顧問：井関 博之 先生 代表者：相澤 学

相澤 学	あいざわ まなぶ	3 年	木村 俊	きむら しゅん	3 年
森分 真海	もりわけ しんかい	3 年	佐川 風雅	さがわ ふうが	3 年

発表にあたって

僕たち郷土研究部は、「岡山郷土部隊」「当時の服装」の2つのテーマに別れて研究をしています。一つ目は、岡山歩兵第十連隊について調べました。

第十連隊とは、1874年に姫路に本部が出来、西南戦争・日清戦争・日露戦争に、従軍。1925年に宇垣軍縮に伴い岡山に転営しました。転営した第十連隊の場所があった所は、現在、岡山大学になっています。

2つ目は、第十連隊の服装について、当時の資料・写真をもとに、再現したのを発表します。

メッセージ

郷土研究部の活動内容は、岡山県内にある戦争遺跡を調査に行ったりしています。休みの日は、元陸軍の軍人の方にお会いして、当時の貴重な戦時中のお話を聴いたり、軍服の手入れ・たたみ方などを教えて頂いています。その他に、当時の写真・証言をもとに、服装の再現をしております。





清心女子高等学校 備前SISTERS

テーマ：備前焼の歴史と用途

顧問：能勢 奈那 先生 代表者：鈴木 泉芳

鈴木 泉芳	すずき のりか	2年	福島 朱里	ふくしま あかり	2年
川越 美咲	かわごえ みさき	2年	藤原 玲子	ふじわら りょうこ	2年

発表にあたって

岡山に暮らす人であれば“備前焼”という単語を、一度は耳にしたことがあるだろう。備前焼は、須恵器を祖先として誕生し、岡山県の伊部という地域から広められた焼き物である。鎌倉時代から現代まで800年近くの歴史があり、その当時からの特徴として“釉薬”を塗らないという点があげられる。“釉薬”とは装飾や水分の吸収を防ぐために用いられるもので、普通の焼き物には釉薬が塗られているという。陶磁器に属する焼き物であるにもかかわらず備前焼はなぜ釉薬を塗らないのか、そして塗らなくても割れにくいのかということに疑問を持ち、これらのことについて調査した。

メッセージ

教員より

この度のフォーラム開催に際して参加者を募集したところ、本校では中学生を含めて5グループが参加することとなりました。放課後に中間報告会を開いたり、休日を利用して現地に足を運んだりして準備を進めてきました。

生徒より

私たちは生まれた時から暮らしている岡山について、あまり詳しく知らなかった。そこで、岡山について知りたいと思ったとき、私たちの通う学校に備前焼で有名な作家の作品が展示していることに気づき、備前焼について詳しく調べたいと思った。





山陽女子高等学校 地歴部

テーマ：瀬戸内海の海底ごみの「見える化」プロジェクト
～海底ごみの回収活動と啓発活動を通して～

顧問：井上 貴司 先生 代表者：奥山 加奈子

奥山 加奈子	おくやま かなこ	2年	木村 文乃	きむら あやの	1年
青木 優奈	あおき ゆうな	2年	後藤 美月	ごとう みづき	1年
美甘 香瑛	みかも かえ	2年	斉藤 展愛	さいとう のえ	1年
川上 成実	かわかみ なるみ	2年	杉原 桃香	すぎはら ももか	1年
奥山 舞子	おくやま まいこ	1年	太田 遥月	おおた はづき	1年

発表にあたって

地歴部では、瀬戸内海で深刻な環境問題となっている「海底ごみ問題」の解決に向けて取り組んでいます。海底ごみ問題は、回収者が不在であること、生態系に影響を及ぼしていること、認知度が極めて低いこと、海底ごみの大部分が陸上起因の生活ごみであることなど問題の解決に向けて多くの負の要素があります。そこで、海底に堆積するごみを引き上げることで、ごみの堆積量を減少させる回収活動と、認知度を上げることでごみの発生を抑制する啓発活動に取り組んでいます。

回収活動は漁船を利用します。船上では自然との闘いですが、使命感を持って作業にあたっています。啓発活動は多くの方に海底ごみの存在を認知してもらう為に、メディア・学術活動・出前授業など地域へ向けて情報発信しています。この結果、認知度は大きく上昇しましたが、啓発活動が認知に留まり、理解と行動を促せていないことを知り、海底ごみの「見える化」プロジェクトを立ち上げ、海底ごみを可視化すること、体験的な学習プログラムを企画・実行することで、人と海底ごみの距離を縮められるよう努力しました。

地歴部の活動は国内外から高い評価をいただいています。美しい瀬戸内海を取り戻せるよう、今後も努力していきたいと思えます。

メッセージ

瀬戸内海は閉鎖性海域であり、沿岸域の影響が反映されます。そこで、公民館への出前授業、高校生の体験学習会、博物館での展示説明会など、地域への啓発活動に力点を置いて取り組んでいます。





岡山学芸館清秀高等部 地域史探求ゼミ

テーマ：神武天皇と西大寺のつながり

顧問：荻原 良充 先生 代表者：古中 奈海

古中 奈海	ふるなか なみ	2年	橘 瑞貴	たちばな みずき	2年
-------	---------	----	------	----------	----

発表にあたって

岡山には国分寺や吉備津神社、最上稲荷など古くからの歴史を持つ神社仏閣が多い。本校の位置する岡山市東区にも、「はだかまつり」で有名な西大寺観音院や、神武天皇の兄を祭神とする安仁神社が存在する。

私たちは、神武天皇にまつわる神社が地元にあることに驚いたが、どのような由来で祀られているのかという興味から、今回は神武天皇を研究テーマの題材として取り扱うこととした。

調べていくうちに神武天皇は4人兄弟の末子であり、末子相続は遊牧民族の文化であることがわかった。このことから、天皇家のルーツはモンゴルに起源を持つのではないかと考えた。

しかし、私たちのグループが目にしたのは、天皇家の祭祀儀礼には「狩猟」に関連するものよりも、新嘗祭のように「農耕」に関するものが多いという点である。実際、安仁神社の主神は穀物や食料の神とされている。私たちは、この点に強い違和感を覚えた。天皇家のルーツが遊牧民族であるならば、当然祭祀儀礼も狩猟に関するものが多いはずであり、農耕を重要視することは自らのルーツの否定に繋がりがねないと感じたからだ。

私たちは、研究の過程で生じた、これらの疑問に対する答えを明らかにしようと試みた。

メッセージ

私たちは「歴女」の有志グループです。特に歴史的な建造物に興味があり、休日は時間をつくって国分寺や姫路城などを見学しています。

皆さんを魅了できるように、4月から資料集めにとりかかってきました。

今回も、地元西大寺の「安仁神社」について発表したいと思います。

大人数の前での発表には慣れていないために緊張してしまうと思いますが、研究の成果を出し切りたいと思います。よろしくお願いいたします。





岡山県作陽高等学校 スーパー特進コース2学年

テーマ：城下町を通して知る津山！

顧問・代表者：和田 北斗 先生

石川 翔子	いしかわ しょうこ	2年	森山 純	もりやま じゅん	2年
坂田 理緒	さかたりお	2年	森 彩佳	もり あやか	2年
佐々部 莉花	ささべりか	2年			

発表にあたって

私たちの学校がある津山市は、江戸時代に森氏・松平氏によって開かれ、発展してきた城下町であり、近代以降では「美作の小京都」とも呼ばれています。

市内を東西に流れる吉井川は、江戸時代には200隻近い「高瀬舟」が行き来したともいわれ、発着の地であった津山も物流の拠点として栄えました。明治以降も鉄道網の拠点の一つとして繁栄しましたが、近年では車社会の到来や、津山市の人口減少のために、津山のまちは目に見えて衰退するようになりました。

今回の発表では、津山のまちに残る地名や、様々な資料を手がかりに、城下町津山の歴史と魅力に迫っていきたいと思います。私たち自身が城下町としての津山の魅力を再発見することで、より多くの人たちに津山をPRし、まちを再び盛り上げるきっかけとしていきたいと考えています。

メッセージ

私たち岡山県作陽高校スーパー特進コース2学年では、大学進学を目標に日々の勉強に取り組む一方、1クラス18名のみという少人数編成の特性を生かし、夏休みを利用しての津山洋学資料館の見学や、文化祭でのプラネタリウム製作・展示などの課外活動に、クラス全体で協力して取り組んできました。

今回のフォーラムへの参加を通じて、私たちの学校がある津山市の魅力を私たち自身が見直し、津山が再び活気のある町になるための方法を考えていくきっかけとしたいと考え、クラスの有志で参加することを決めました。





清心女子高等学校 池田ZOO

テーマ：池田動物園を取り巻く歴史

顧問：能勢 奈那 先生 代表者：池田 すぎな

池田 すぎな	いけだ すぎな	2年	金島 薫	かなしま かおる	2年
勝良 葉月	かつら はづき	2年	竹田 瑞樹	たけだ みずき	2年

発表にあたって

私たちは岡山県にある唯一の動物園である池田動物園の歴史と課題についてフィールドワークと文献調査によって調べた。その歴史は戦後間もない頃、旧岡山藩藩主・池田家16代当主池田隆政によって食糧難を解決するべく創立された牧場だった。その後家畜だけでなく世界各国の野生動物も展示する産業動物園となり、公害防止のため家畜を移動させ野生動物だけを展示するという現在の動物園になった。

課題としてはこの動物園は日本では2つしかない民営動物園の1つであり市や県からの援助が少ないことによる財政難であることだ。そのため人件費削減のため十数人の飼育員で全ての動物の世話をしている。しかし、それだけでは間に合わず入園料を他の公立動物園より高くしている。動物園は貴重な教育施設であり本当は誰でも気軽に入園できるようにしたいと副園長は話している。

メッセージ

教員より

この度のフォーラム開催に際して参加者を募集したところ、本校では中学生を含めて5グループが参加することとなりました。放課後に中間報告会を開いたり、休日を利用して現地に足を運んだりして準備を進めてきました。

生徒より

私たちは馴染みの深い池田動物園が他の動物園と違い、街中にあるということに興味を持ちその理由を知りたいと思いこの歴史フォーラムに参加しようと思った。





岡山龍谷高等学校 普通科特別進学コース 美観地区探検隊

テーマ：美観地区の魅力再発見

顧問：安西 崇・野澤 清秀 先生 代表者：徳永 百香

徳永 百香	とくなが ももか	1 年	陶 孟越	とう もうえつ	1 年
有地 斐緒奈	ありち いおな	1 年	花房 瞳	はなふさ ひとみ	1 年
岡辺 はる香	おかべ はるか	1 年	早川 沙希	はやかわ さき	1 年
関藤 夢乃	せきとう ゆめの	1 年	松本 吹雪	まつもと ふぶき	1 年

発表にあたって

突然ですが、皆さんは美観地区を訪れたことがありますか。

美観地区といえば、江戸時代や大正時代の雰囲気漂う街並みや国の重要文化財に指定されている多くの建造物が有名です。

「古くさい…」 「たいして面白くない」と思っている人も多いのではないのでしょうか。しかし美観地区は多くのドラマやバラエティで取り上げられ、その美しい景観は日本全体でも有名なスポットとなっています。また「タイムスリップした感覚になり、癒される」という観光客も多くいます。

そこで、私たちは実際に美観地区に足を運び、現地の方にインタビューをしたり、建造物の起源や歴史を深く調べ、美観地区の魅力再発見してきました。

つつい行ってみたいくなる美観地区の多くの魅力やその景観を壊さないための対策を皆さんにお伝えしたいと思います。

メッセージ

この度の岡山の歴史・文化研究フォーラムの発表にあたって、私たちは岡山のもと発信していくべき文化について考えました。

そこで思い浮かべたのが「美観地区」です。

実際に美観地区に足を運び、歴史ある建造物や街並みの魅力を感じました。

この発表で美観地区について知っていただき、皆さんにもぜひ行ってもらいたいと思います。





岡山学芸館高等学校 国際教育センター

テーマ：木野山神社について

顧問：中嶋 教之 先生 代表者：曹天宇

曹天宇	そうてんう	1年	李夢瑄	りむせん	1年
馬瑞晨	ばずいしん	1年			

発表にあたって

日本人にとって当たり前のことでも、外国人の目には新鮮に映ることもあります。今回、私たち留学生が岡山に来て発見したこと「小さな神社が多い」が調査の出発点でした。日本の神社にはそれぞれ違った神様が祭られています。それは人々が「無事に平和に生活できますように」という願いを込めて祭られたものです。調査をしていくうちにわかったこと。それが「木野山神社が多い」ということでした。そして、この木野山神社に祭られている神様が狼であるということも、外国人にとって衝撃的なことなのです。まだまだ拙い日本語での発表ですが、一生懸命がんばりますのでよろしくお願いいたします。

メッセージ

岡山学芸館高等学校は年間100名以上の外国の生徒さんを受け入れています。長期で留学し卒業する生徒さんもいれば、1日のわずか数時間の日本の高校体験をする生徒さんもありますが、これらの受入れの業務をしているのが国際教育センターです。最近の傾向として、「日本が好き」「日本で高校生活を送りたい」と希望して1年生から留学してくる留学生が増えています。今回の3人も日本が好きで岡山へやってきました。3人は岡山で何を見つけたのでしょうか。ご覧ください。





清心中学校 小坂さんとゆかいな仲間達

テーマ：津田永忠の干拓に迫る

顧問：能勢 奈那 先生 代表者：小坂 菜摘

小川 絵理	おがわ えり	3 年	高木 琳子	たかき りんこ	3 年
小坂 菜摘	こさか なつみ	3 年	三木 綾音	みき あやね	3 年

発表にあたって

私達は岡山平野の新田開発をした事で有名な「津田永忠」についての研究を行いました。津田永忠は江戸時代中期に岡山藩の事業の一環として、主に洪水対策、米の増産を目的として新田開発を行い、長年にわたる校時の結果、今の幸島新田や沖新田を完成させました。今回はこれらの事柄についてより深く知識を深め、完成に至るまでの経緯、それにまつわる逸話などを発表したいと思います。

メッセージ

教員より

この度のフォーラム開催に際して参加者を募集したところ、本校では中学生を含めて5グループが参加することとなりました。放課後に中間報告会を開いたり、休日を利用して現地に足を運んだりして準備を進めてきました。

生徒より

私達、小坂さんとゆかいな仲間達は、岡南大橋の端にある津田永忠像を見つけ、津田永忠という人物に興味をもち、彼について研究しました。普段何気なく過ごしている私達の暮らしが古人の功績によるものだということを心に留め、これから高校生になるにあたり温故知新を目標として地域活性化に取り組んでいこうと考えています。





山陽女子中学校・高等学校 演劇部

テーマ：「注文の多い料理店」 宮沢賢治 原作 佐原啓理 脚色

顧問：佐原 啓理 先生 代表者：森本 智子

森本 智子	もりもと ともこ	1年	山口 琳	やまぐち りん	1年
伊藤 楓	いとう かえで	1年	永井 日向	ながい ひなた	中2
尾山 夕月	おやま ゆづき	1年			

上演にあたって

皆様のご存知の、宮沢賢治の唯一の童話集である「注文の多い料理店」から同名の作品を脚色して演じます。

この本を取り上げたのは、私たちの思いがあり、それを皆様を感じ取って頂ければ幸いです、まずは何かを感じ考えるきっかけになればと思っています。

ピアノ弾きの「星めぐりの歌」の演奏と語りで物語が進行し、もう一人が演じていきます。

メッセージ

私たちの演劇部は昭和24年創部で岡山県で最初に全国大祭に参加した伝統ある部ですが、最近少し低迷していました。

今回お声掛けを頂き大変うれしかったです。

会の名称や趣旨から大丈夫なのかなと思い、お芝居で内容はこのようなものなのですがというお話しをしたところ、どうぞということで参加させていただきます。

このような発表の形が、これからも認めて頂けるように、全力で演じます。ご高覧下さい。





岡山県立高梁高等学校 天文部

テーマ：地域と歩む高梁高校天文台

顧問：石井 正美 先生 代表者：三宅 友花

三宅 友花	みやけ ともか	2年	平松 奈都美	ひらまつ なつみ	2年
-------	---------	----	--------	----------	----

発表にあたって

現在、本校の本館屋上に天文台がある。戦後間もない1947年（昭和22）、すでに天文部で大望遠鏡設置の計画が立てられた。本校の天体望遠鏡は地元の専売公社や商店街などの寄付により、1953年に「木製の第1号」というかたちで最初の姿を現した。当時全国一の大きさである。しかし、十分な資材を手に入れることも出来ない時勢であり、なかなか思うようには稼働せず、天文部も分裂の危機にみまわれていたところ、地元鉄工所の全面的好意により鉄製の「フォーク式第2号機」、さらに「ドイツ式赤道儀3号機」と、たいへんな苦勞の末に完成されたものである。このように本校天文台の歴史は、当初から地元の方々によって支えられてきた。しかしその後、残念ながら機械振動の問題などもあって、まったく放置されたまま、朽ち果てた状態が長く続いた。ところが2009年（平成21）、ちょうど「ガリレオ天体観測400年」にあたる年、先輩たちが何としても望遠鏡をよみがえらせようという強い決意のもと、修復を開始した。作業は毎年後輩たちにも受け継がれ、その結果4年間をかけて天体望遠鏡はようやくほぼ完全な状態で動くようになった。

修復が完成した年に入学した私たちは、地元の方々の思いや先輩たちの思いをしっかりと受け継いで感謝の気持ちを伝えようと、地元の小中学生を対象として毎年夏休みに天文台を公開し、望遠鏡を使用した観望会をおこなっている。そういった活動の中から、将来少しでも星空に興味をもってくれるひとが増えてくれることを願っている。

高梁高校天文部活動の一年

- ・4月、新入生歓迎観測会。
- ・毎月1回、週末に定期観測会を実施。
- ・夏、高梁市の「たかはし広がる子どもの夢事業」に参加。
子どもたちと保護者に天文台を公開して、望遠鏡で観望会を実施。
- ・夏休みを利用して「終夜観測会」を実施。ドームを出て、小望遠鏡で明け方まで夏の夜空を楽しみ、天体写真を撮る。
- ・9月、本校「松籟祭」(しょうらいさい)で、プラネタリウムの実演と天体写真の展示発表。
- ・11月、高梁市栄町(さかえまち)で開催される「地紅茶祭り」に参加。
天体写真スライドショーを実施。
- ・秋、美星町「星空公園」の最新鋭大望遠鏡を操作して、観測会を実施。
- ・冬、日の短くなる年末、下校時刻まで本校一般生徒に天文台を公開して観望会を実施。



天文部メンバー



岡山龍谷高等学校 普通科特別進学コース チーム英雄

テーマ：桃太郎伝説の謎に迫る

顧問：安西 崇・野澤 清秀 先生

代表者：才野 翼

才野 翼	さいの つばさ	1 年	菅波 夏帆	すがなみ かほ	1 年
井口 晶友	いぐち あゆ	1 年	中塚 恵理香	なかつか えりか	1 年
鎌田 琴音	かまだ ことね	1 年	三高 優花	みたか ゆうか	1 年
小寺 佑佳	こでら ゆか	1 年	向井 志成	むかい ゆきなり	1 年
佐藤 茜	さとう あかね	1 年			

発表にあたって

最近、CMの「ぱっかーん」などでおなじみの桃太郎。

“岡山の英雄といえは?” そんな質問には、誰もが、「桃太郎!!!!!!」と答えるのではないだろうか。

岡山県は桃太郎ゆかりの地として全国的に有名で、桃太郎をアレンジしたマスコットキャラクターや吉備団子など県を挙げてアピールしている。そんな有名な桃太郎には、岡山県民の私たちも知らない伝説があったのだ。その伝説の真実を探るべく、私たちは調査を行った。

インターネットと古事記などの古書を照らし合わせ、高校生ならではの視点で「桃太郎伝説」の真実を紐解いていく。

メッセージ

私たちは、9人で協力して、桃太郎について調べ上げました。いろいろな情報を基に私たちは本物の桃太郎を見つけました。

もう、逃げられないぞ、桃太郎!お前の正体を岡山龍谷高等学校一年生の私たちが暴いてやる!!





岡山学芸館高等学校 英語科

テーマ：岡山の誇り - 伝統工芸備前焼

顧問：赤松 康子 先生 代表者：高橋 拓真

高橋 拓真	たかはし たくま	1年	行司 圭佑	ぎょうじ けいすけ	1年
三田フィッシャー雅意	サンダフィッシャーガイ	1年			

発表にあたって

私たちは幼いころから備前焼を作っています。家の中にもたくさん備前焼があり、もともと興味がありました。私たちは、来年1月末にはクラス全員が1年間オーストラリアやカナダに留学します。だから岡山の伝統的な工芸品、備前焼の歴史や作品などについて学び、海外にも日本の美を伝えたいと思いました。備前焼は日本の工芸を代表する一つだと思います。

実際に窯元を訪ね、作家の方に会い、窯を見せていただいたり、お話を聞かせていただきました。初めて聞くことが多く、驚きの瞬間でした。毎日なにげなく使用している備前焼の器に改めて感動を覚えました。岡山県の重要無形文化財になられている作家さんからお聞きしたり、備前窯を見せていただいたことを発表します。

メッセージ

800年の伝統と歴史に息づいている郷土の備前焼を研究できてよかったです。日常雑器から始まり、とても高価なものまであって、びっくりしました。北大路魯山人が1949年と1952年に伊部の金重陶陽窯を訪れているのを知って驚きました。

今回、藤原楽山さんにお会いして貴重なお話をたくさんお聞きしました。また森陶岳さんの84メートルもある登窯を見せていただき、中に入れていただいて感動しました。

郷土の伝統や歴史を調べたことで、新しい発見がたくさんありました。これからもっといろいろなこと、興味関心を持って、自分で調べ学習をし、知識を広げて海外の人にも伝えていきたいと思っています。





清心女子高等学校 SHIBU研

テーマ： 渋染一揆に学ぶ
～人間の尊厳を守り抜くべく闘った「皮多」百姓の姿～

顧問：能勢 奈那 先生 代表者：山本 珠緒

山本 珠緒	やまもと たまお	2 年	中田 光咲	なかた みさき	2 年
藤井 理佳	ふじい りか	2 年			

発表にあたって

私達は、学校の歴史の授業で江戸時代の身分制度である「士農工商」について勉強したときに、当時、「えた・ひにん」の身分の人々に対する身分差別があったことを知りました。また、私たちが住んでいる岡山県でも「えた」の身分の人々（岡山藩では「皮多」百姓と呼ばれていた）に対する身分差別があったこと、そして「皮多」百姓たちが身分差別撤回を掲げて「渋染一揆」という百姓一揆を起こしたことを知っていたので、今回、新たな事実を発見するために「渋染一揆」について調査することに決めました。

一般的な歴史の教科書や資料集では、「渋染一揆」についての説明は少しだけしか書かれていないことが多いのですが「渋染一揆」は決して歴史上の小さな出来事ではなく、「岡山の歴史」の中で見逃してはならない大きな出来事であり、とても意味のある百姓一揆です。

岡山藩で起こった「渋染一揆」は、江戸時代に全国各地で頻発していた他の単なる百姓一揆とは違います。ご清聴よろしく申し上げます。

メッセージ

教員より

この度のフォーラム開催に際して参加者を募集したところ、本校では中学生を含めて5グループが参加することとなりました。放課後に中間報告会を開いたり、休日を利用して現地に足を運んだりして準備を進めてきました。

生徒より

私達は、ふるさと岡山の「教科書にはない歴史・文化を探ろう」というテーマに興味を持ち、「高校生による岡山の歴史・文化研究フォーラム」に参加することにしました。今回の研究では、今まで身近にありながらよく知らなかった「岡山の歴史」について知識を深めることができ良かったです。





金光学園高等学校 探究文系ゼミ（金光学園ジーンズゼミ）

テーマ：児島ジーンズの歴史と発展

顧問：平賀 康 先生 代表者：中村 美結

今井 紗香	いまい さやか	2年	中村 美結	なかむら みゆ	2年
-------	---------	----	-------	---------	----

発表にあたって

金光学園高等学校探究文系ゼミでは、『岡山県の産業を世界に』というテーマのもと研究を行った。私たちは、児島ジーンズ産業を世界に広めるため、まずは歴史について調べた。

その始まりは、安土桃山時代の干拓地の綿花栽培まで遡る。そこから繊維産業を中心に町が栄えたが、日本初の国産ジーンズが作られるまでには、たくさんの険しい道があった。そして独自の技術を生み出し、日本でもトップレベルのノウハウを持つメーカーが誕生し、それが現代のジーンズ産業を支えている。

世界有数の技術を誇る児島のジーンズの歴史を見直し、今後の世界進出の道考えた。

メッセージ

《参加に至る経緯》

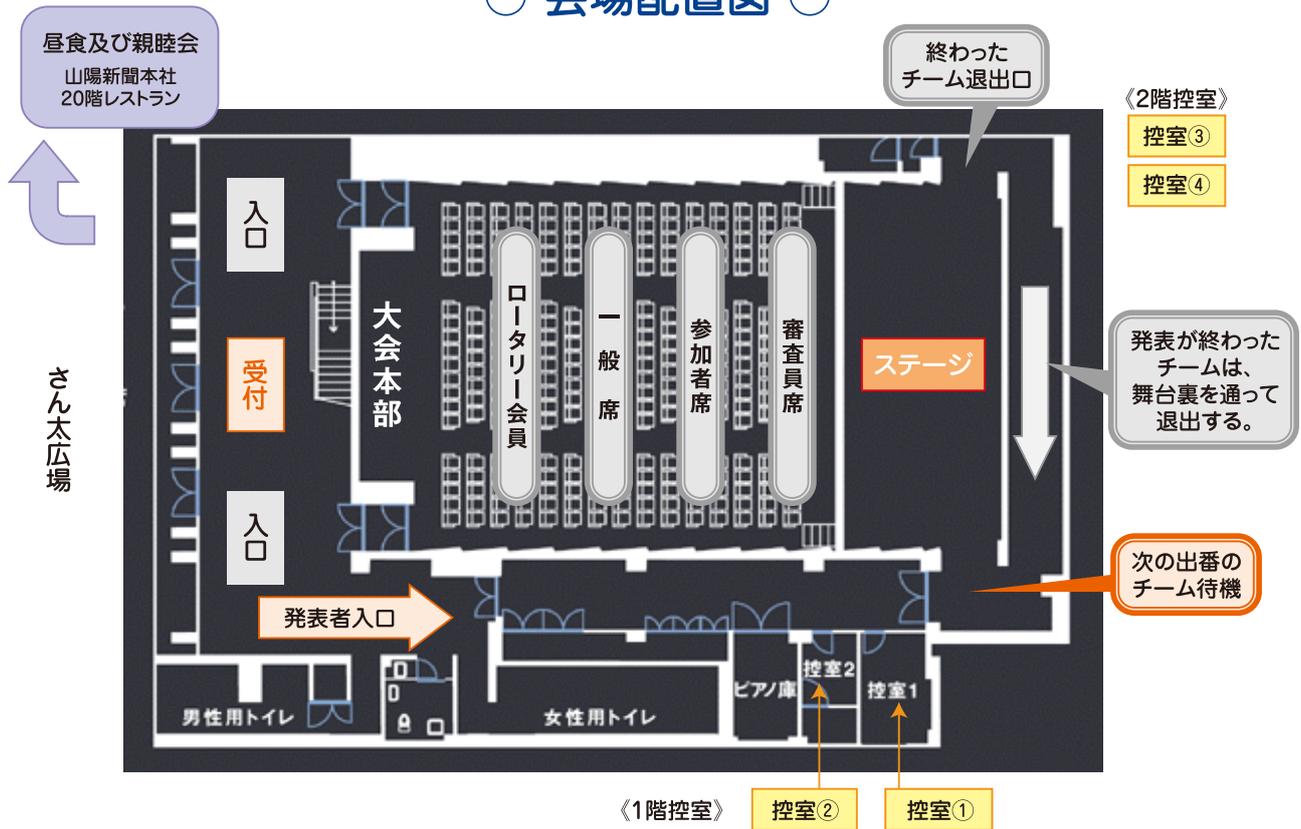
金光学園では2005年より、生徒が自ら課題を探し、その解決方法について研究する探究授業を行っております。今年度は、新しい取り組みとして、文系ゼミの中に『地元岡山を研究することから世界を見つめる』をテーマに活動するグループを設けました。今回はその一環として岡山の産業を研究している2グループで参加させていただきました。



《生徒からのメッセージ》

私達は、岡山と聞いてジーンズを思い浮かべました。しかし県外では意外と知られていないのが事実です。そこで私達は、岡山のジーンズの歴史について調べ、その魅力を県外だけでなく世界へ向けて発信していきたいと考えました。発祥の地児島へ足を運び、伝統を肌で感じる事で歴史を学ぶ事ができました。今日はみなさんにジーンズの歴史とその発展についての研究の成果を発表します。

○ 会場配置図 ○



○ 会場利用と昼食のご案内

《参加校の皆様へ》

- 発表中の次のチームは、舞台向かって右そでに待機しておく。(担当ロータリー会員が案内)
- パソコンの設定時間等は設けていないため、当日持込み資料がある場合には、担当会員にお知らせ頂き、最小限の時間で設定出来るように準備して下さい。

《会場をご利用の皆様へ》

- さん太ホールの規約により、お茶等のお飲み物もご利用頂けません。

《昼食のご案内》

- 昼食券は、当日受付で配布しますので、代表者が受付を済ませて下さい。
- 昼食券は、20階レストランでご利用下さい。

昼食時間はプログラム通りで、参加者全員が20階レストランを利用します。レストランは充分対応できますが、移動のエレベーターが2機のため、ロータリー会員の案内に従って、速やかに移動して下さい。

降りる際にもエレベーターの使用には、ロータリー会員の案内が必要です。フォーラム終了後の懇親会も、20階レストランへの移動は同じです。

ロータリークラブとは

ロータリークラブとは、**友好と奉仕**を志す人々の世界的な団体で「**奉仕の理想**」を信条とし、会員は職業を異にする善良な成人で形成され、各種の職業から代表として選び、それぞれの地域にロータリークラブを結成し、奉仕活動を展開する世界的な団体です。

世界最初の奉仕団体

1905年に創始されたロータリーは、世界で最初の奉仕団体です。ロータリーは奉仕に邁進します。ロータリークラブに所属することは、人々に、各自の地域社会に寄与する為の組織的な奉仕の機会を提供します。

ロータリーのモットーは…

「超我の奉仕」です。ロータリーは、**真実、公平、友人間の親交**、そして**世界平和**に関心を寄せています。

世界200ヶ国以上で…

ロータリーは、200カ国を超える国々に散在する3万2千以上のクラブと約121万人以上の会員の横の繋がりで。



このマークご存知ですか？

国際ロータリーの公式徽章です。歯車は皆で助け合って廻るという意味です。

ロータリークラブは…

宗教的、政治的色調のない組織で、人種、文化、信条の別なく、全ての人たちに開かれています。「奉仕の理想」を各人の個人生活、職業生活、社会生活の実践や基盤とすることに同意した、事業や専門職務に携わる人によってできたクラブです。

ロータリーの会員は…

週に一度会合し、奉仕活動を計画します。ロータリークラブは自治を重んじた組織です。地元のニーズや関心、また会員の力量に基づき単独で奉仕プロジェクトを決めることができます。

岡山北西ロータリークラブ会員

相原 利行	藤岡 温	花房 茂	原 全伸	原田 徹美	樋口 芳紀
日笠 伸之	日笠 常信	平松 信	平野 寛	堀川 辰也	入江 直人
岩本 一寿	加戸 裕治	梶谷 喬	鴨井 利典	金子 栄士	笠原 英司
柏野 正義	川本 洋	川西 熊雄	菊井 慎也	木本 克彦	橋高 正剛
家守 政孝	小橋 幹雄	児島 正典	鴻上 幸生	小松 忠男	小松原隆代
小菅 英司	松村 秀治	仲田 錠二	南葉 幸雄	西岡 貞則	西山隆三郎
大賀 基弘	岡本 和夫	岡本 浩三	岡村 秀男	大饗よし江	塩飽 健
末吉 賢多	高橋 裕	高橋 峯男	竹本千代子	丹治 康浩	坪井 雅弘
槌田 道弘	氏房 信明	渡辺 晋一	山田 喜広	山本 真嗣	山下 浩一
山下 常男	横山 俊彦				

学校名：

氏名：